

低入札価格調査結果調書

- 1 調査対象業務の名称：根室（6）鉄塔解体工事
- 2 入 札 日：令和7年2月25日
- 3 調 査 対 象 業 者 名：萬木・住友建設共同企業体
- 4 調査の概要

事 項	内 容
その価格により入札した理由	・ 下請業者が地元企業であり、二次下請を使用しないことから諸経費の削減ができた。 ・ 直営労務者がおり現場作業の合理化を図ることができ、労務費を低減できた。 ・ 仮設資材を自社で保有しているため、費用を抑制できる。
入札価格の内訳書	工事に必要な経費は見込まれており、必要な経費を綿密に精査し、自社の利益を確保したうえで金額を計上しており、当該入札価格は適切であると判断できる。
手持ち工事の状況と技術者の適正配置	対象工事付近での手持ち工事はなく、対象工事関連の工期末を迎える状況。 過去の同種工事に従事した経験のある技術者を適切に配置することにより、効率的な施工が可能である。
手持ち資材、手持ち機械の状況	本工事において使用する仮設資材は自社保有資材、機械は一次下請が所有しているため支障はない。
労働者の供給見通し	直営労務者、実績豊富で信頼できる協力会社からの供給を予定しており、支障はない。
過去に施工した公共工事（業務）の施工（履行）状況	官公庁発注工事の実績もあり、受注したいずれも施工状況は良好であり問題はない。
経営状況及び信用状況	問題なし

- 5 当該工事について適正履行の有無：有
- 6 落札決定：令和7年3月18日 萬木・住友建設共同企業体